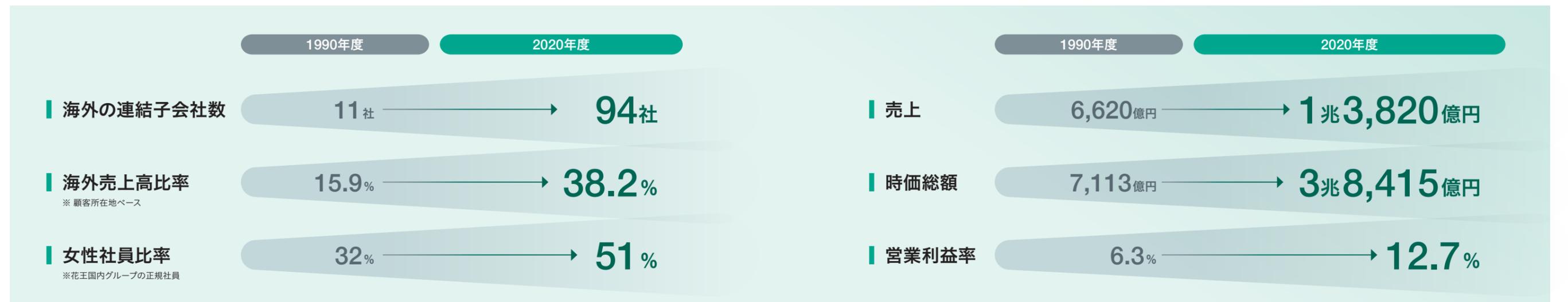
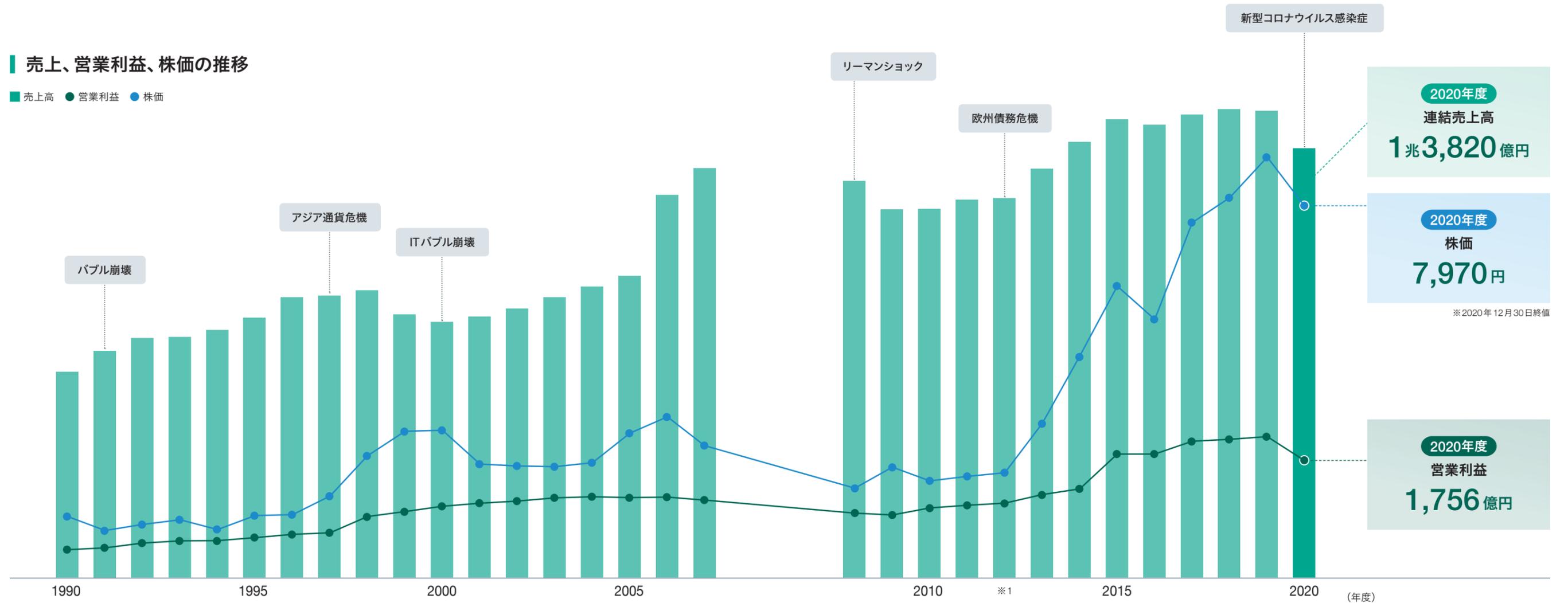


# 財務・非財務ハイライト

## 売上、営業利益、株価の推移

■ 売上高 ● 営業利益 ● 株価



※1 花王は2012年12月期より決算日を3月31日から12月31日に変更しました。これに伴い、2012年12月期は、花王および3月決算であった連結対象会社は、2012年4月1日から12月31日までの9ヵ月間を連結対象期間とし、12月決算であった連結対象会社は2012年1月1日から12月31日までの12ヵ月間を連結対象期間としています。

財務・非財務ハイライト

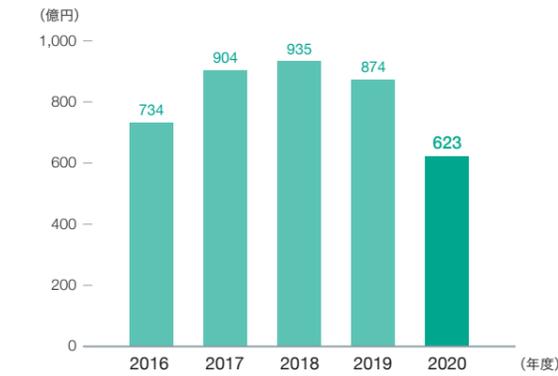
財務ハイライト

売上高<sup>※1</sup> / 営業利益 / 営業利益率



● 売上高 (左軸) ● 営業利益 (右軸) ● 営業利益率  
 ※1 2020年12月期より一部の取引において売上高の認識方法を総額から純額に変更しました。

EVA<sup>※2</sup>



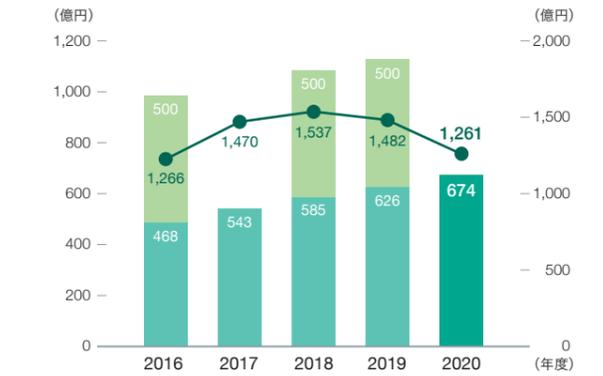
※2 EVA<sup>®</sup>は、米国コンサルティング会社のスタン・スチュワート社の登録商標です。

研究開発費 / 売上高研究開発費比率



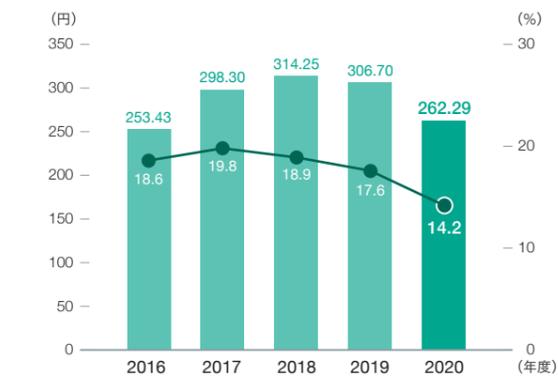
■ 研究開発費 (左軸) ● 売上高研究開発費比率 (右軸)

親会社の所有者に帰属する当期利益 / 株主還元<sup>※6</sup>



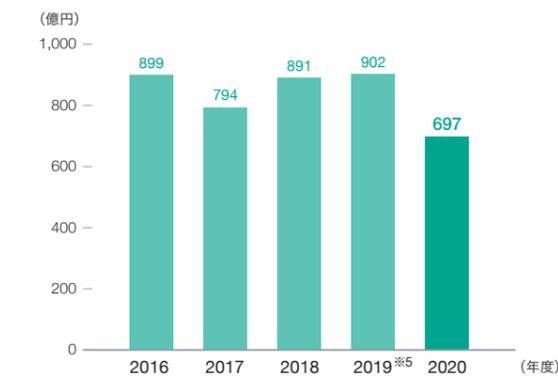
● 親会社の所有者に帰属する当期利益 (右軸)  
 ■ 配当金金額 (左軸) ■ 自己株式取得 (左軸)  
 ※6 単元未満株の買取を除いています。

ROE<sup>※3</sup> / EPS<sup>※4</sup>



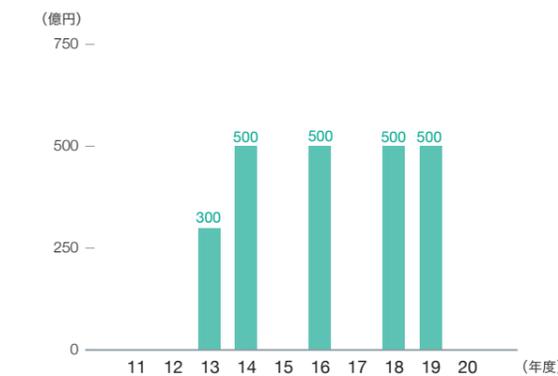
● ROE (右軸) ■ EPS (左軸)  
 ※3 親会社所有者帰属持分当期利益率  
 ※4 基本的1株当たり当期利益

資本的支出の推移

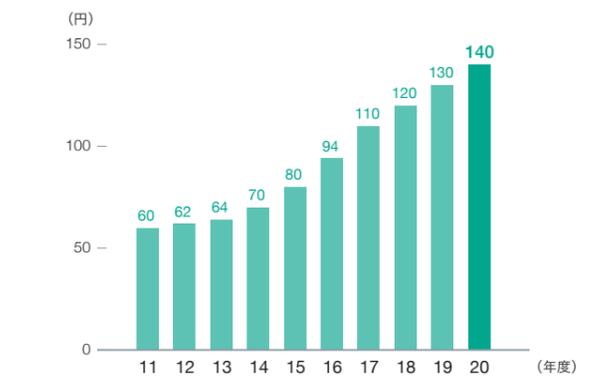


※5 2019年12月期より使用権資産を除いています。

自己株式取得の状況

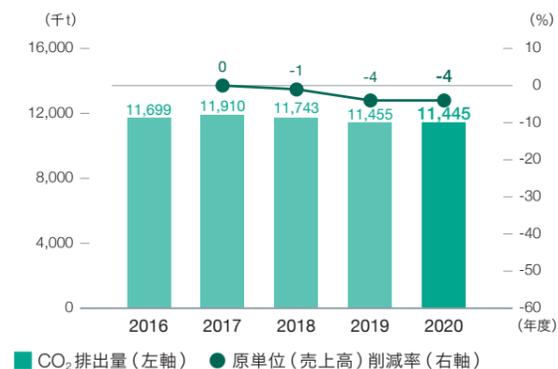


1株当たり配当金の推移



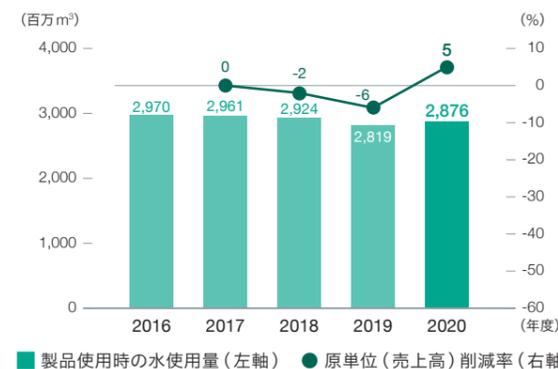
非財務ハイライト

製品ライフサイクル全体のCO<sub>2</sub>排出量の推移<sup>※7</sup>



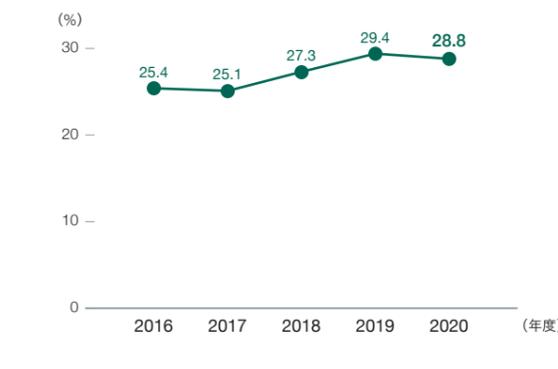
■ CO<sub>2</sub> 排出量 (左軸) ● 原単位 (売上高) 削減率 (右軸)

製品ライフサイクル全体の水使用量の推移<sup>※8</sup>



■ 製品使用時の水使用量 (左軸) ● 原単位 (売上高) 削減率 (右軸)

管理職における女性比率<sup>※9</sup>



※7 日本国内および海外で販売した製品の単位数量当たりの製品ライフサイクル(ただし、自社グループの生産工程、物流工程を除く)を通じたCO<sub>2</sub>排出量に当該製品の年間の売上数量を乗じて算出した値に、自社グループの生産工程、物流工程を通じたCO<sub>2</sub>排出量の実績値を合算したものです。ただし、産業界向け製品の使用および廃棄に関するCO<sub>2</sub>排出量は含んでいません。

※8 主に日本国内および海外で販売した製品単位数量当たりの製品ライフサイクル(ただし、自社グループの生産工程、物流工程を除く)を通じた水使用量に当該製品の年間の売上数量を乗じて算出した値に、自社グループの生産工程、物流工程を通じた水使用量の実績値を合算したものです。ただし、産業界向け製品は、調達に関する水使用量は含まれますが、使用および廃棄に関する水使用量は含んでいません。

※9 花王グループの正規社員

# 外部からの評価 (2021年3月26日現在)

## ■ 日本企業初の「トリプルA」評価を獲得

国際非営利団体CDPが実施した2020年度の調査で、花王は「気候変動」「森林」「水」の3つ分野ともに、最高評価である「A評価」を獲得しました。「トリプルA」評価となったのは全世界5800社の内10社のみとなっており、花王の環境への取り組みが高く評価されました。



## ■ 「世界で最も倫理的な企業」に15年連続で選定

米国のシンクタンクEthisphere Instituteが発表する「世界で最も倫理的な企業」に15年連続されました。花王は、2007年に同賞が創設されて以来、15年連続で選定されているアジア、および日本で唯一の企業です。花王ではこの賞への選定を、役員報酬のKPIとしています。



## ■ 7年連続で「Dow Jones Sustainability World Index」に選定

米国S&Pダウ・ジョーンズ社とスイスのSAM社が開発した、世界の代表的なESG投資指標である「DJSI World」および「DJSI Asia Pacific」の構成銘柄に、2020年度はグローバル企業3,467社のうち318社（国内39社）の中に、7年連続で選定されました。



## ■ 外部からの評価

	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
World's Most Ethical Companies® (世界で最も倫理的な企業)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
CDP(気候変動)		● 開示優良	● 開示優良	● 開示優良	● 開示優良		● 開示優良	● 開示優良	● 開示優良	A-	A-	A-	A	A
CDP(水セキュリティ)										A-	A	A	A	A
CDP(フォレスト、木材)										A-	A-	A-	A-	A-
CDP(フォレスト、パーム油)										A-	A-	A-	A-	A
CDP(サプライチェーン)									A-	A	A	A	A	A
DJSI World		●	●					●	●	●	●	●	●	●
MSCI ESG Leaders Indexes				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
FTSE4Good Index Series		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
Bloomberg Gender-Equality Index												●	●	●

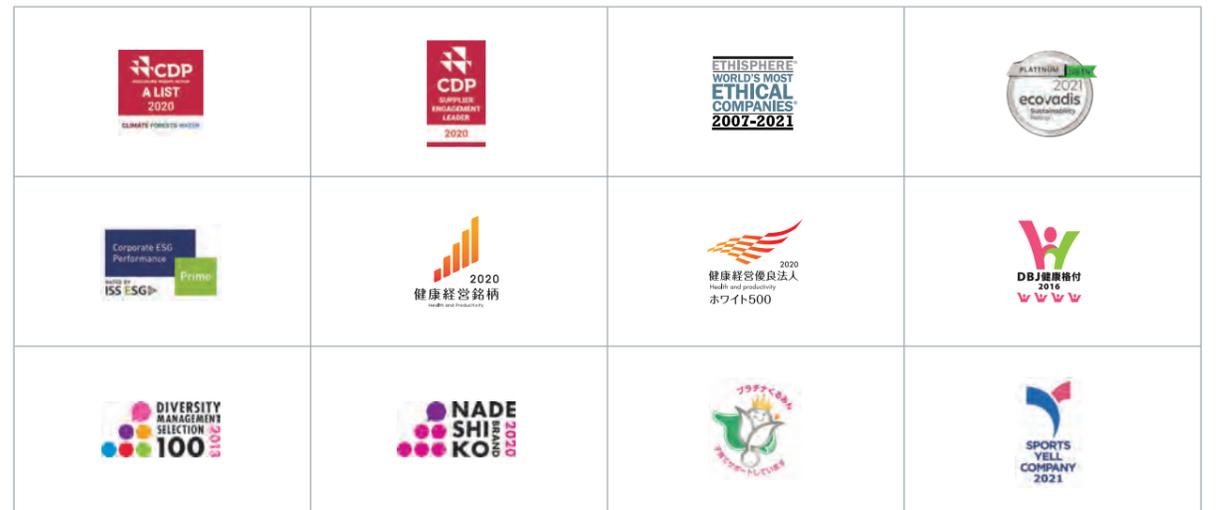
WEB FTSE4Good 指数シリーズ  
www.ftse.com/products/indices/FTSE4Good  
MSCI  
www.msci.com/

## SRIインデックス(社会的責任投資)

財務面だけでなく、環境・社会面やガバナンス面での高い評価を併せ持つ企業は、長期的に持続可能な成長を期待される企業と認知され、幅広い投資家から注目されています。花王は、世界的にその信頼性が認められた以下の代表的なインデックスに組み入れられています。



## 外部評価



# 財務データ

## ヒストリカルデータ

日本基準 (単位:百万円)

	2011年3月期	2012年3月期	2012年12月期	2012年12月期 (調整後)	2013年12月期	2014年12月期	2015年12月期
<b>会計年度:</b>							
売上高	1,186,831	1,216,096	1,012,595	1,220,359	1,315,217	1,401,707	1,471,791
<b>事業別</b>							
ビューティケア事業	533,514	537,938	444,425	537,814	570,268	589,907	607,692
ヒューマンヘルスケア事業	175,761	181,758	151,977	189,614	210,628	240,077	280,723
ファブリック&ホームケア事業	279,008	285,645	236,748	291,988	311,023	324,505	334,416
コンシューマープロダクツ事業計	988,283	1,005,341	833,150	1,019,416	1,091,919	1,154,489	1,222,831
ケミカル事業	231,997	247,635	208,071	236,473	261,192	288,022	288,456
消去	(33,449)	(36,880)	(28,626)	(35,530)	(37,894)	(40,804)	(39,496)
<b>所在地別</b>							
日本	912,443	925,339	720,789	933,767	959,405	997,309	1,019,016
アジア	—	—	159,857	160,005	199,655	244,903	281,533
アジア&オセアニア	152,361	173,588	—	—	—	—	—
米州	—	—	89,998	89,998	108,599	124,216	137,827
北米	80,328	85,397	—	—	—	—	—
欧州	112,123	117,005	110,519	110,519	134,168	152,056	154,350
消去	(70,424)	(85,233)	(68,568)	(73,930)	(86,610)	(116,777)	(120,935)
営業利益	104,591	108,590	101,567	111,791	124,656	133,270	164,380
親会社株主に帰属する当期純利益	46,738	52,435	52,765	53,107	64,764	79,590	98,862
資本的支出	49,101	47,178	41,929	—	63,687	68,484	83,414
減価償却費	81,380	79,798	59,788	—	77,297	79,660	73,623
キャッシュ・フロー	97,028	101,960	80,200	—	109,497	125,436	135,394
研究開発費	45,516	48,171	37,493	—	49,650	51,739	51,987
(売上高比率)(%)	3.8	4.0	3.7	—	3.8	3.7	3.5
広告宣伝費	81,082	82,209	67,045	—	86,406	92,410	94,496
(売上高比率)(%)	6.8	6.8	6.6	—	6.6	6.6	6.4
<b>会計年度末:</b>							
総資産	1,022,799	991,272	1,030,347	—	1,133,276	1,198,233	1,281,869
自己資本	528,895	538,030	582,699	—	628,709	658,232	675,608
従業員数(人)	34,743	34,069	33,350	—	33,054	32,707	33,026
<b>1株当たり指標:</b>							
1株当たり当期純利益(EPS)(円)	87.69	100.46	101.12	101.77	126.03	156.46	197.19
年間配当金(円)	58.00	60.00	62.00	—	64.00	70.00	80.00
純資産(円)	1,013.05	1,031.08	1,116.61	—	1,227.54	1,313.63	1,347.29
期中平均株式数(千株)	532,980	521,936	521,824	—	513,880	508,687	501,352
<b>財務指標:</b>							
売上高当期純利益率(%)	3.9	4.3	5.2	4.4	4.9	5.7	6.7
自己資本当期純利益率(ROE)(%)	8.5	9.8	9.4	9.5	10.7	12.4	14.8
自己資本比率(%)	51.7	54.3	56.6	—	55.5	54.9	52.7

- 当社は2012年12月期より決算日を3月31日から12月31日に変更しました。これに伴い、2012年12月期は、当社および3月決算であった連結対象会社は、2012年4月1日から12月31日までの9か月間を連結対象期間とし、12月決算であった連結対象会社は2012年1月1日から12月31日までの12か月間を連結対象期間としています。
- 2012年12月期(調整後)の数値は、当社および3月決算であった連結対象会社の業績を2012年1月1日から12月31日までの12か月間に調整した数値です。
- 米州、欧州のコンシューマープロダクツ事業については、2014年1月より関係会社間の商流を一部変更しています。
- 2012年3月期までアジア&オセアニアに含めていたオーストラリアおよびニュージーランドの売上高・営業利益は、2012年12月期より米州に組み替えています。
- セグメントの売上高には、セグメント間の内部売上高を含んでいます。
- 所在地別売上高は、花王グループ各社の所在地によって地域別に分類されており、地域間の内部売上高を含みます。
- キャッシュ・フロー=当期純利益+減価償却費-配当金
- 1株当たり当期純利益は、発行済株式の期中平均株式数を使用して計算しています。
- 1株当たり配当金は、各会計年度に属する日を基準日とする配当であり、期末日以後に支払われる配当金を含みます。
- 自己資本=純資産-非支配株主持分-新株予約権

国際会計基準(IFRS)

(単位:百万円)

	2015年12月期	2016年12月期	2017年12月期	2018年12月期	2019年12月期	2020年12月期
<b>会計年度:</b>						
EVA®(経済的付加価値)	58,557	73,357	90,394	93,530	87,403	62,265
売上高	1,474,550	1,457,610	1,489,421	1,508,007	1,502,241	1,381,997
営業利益	167,318	185,571	204,791	207,703	211,723	175,563
(営業利益率)(%)	11.3	12.7	13.7	13.8	14.1	12.7
税引前利益	166,038	183,430	204,290	207,251	210,645	173,971
当期利益	105,952	127,889	148,607	155,331	150,349	128,067
親会社の所有者に帰属する当期利益	105,196	126,551	147,010	153,698	148,213	126,142
営業活動によるキャッシュ・フロー	181,672	184,307	185,845	195,610	244,523	214,718
投資活動によるキャッシュ・フロー	(74,124)	(88,639)	(96,146)	(157,895)	(94,266)	(61,941)
フリー・キャッシュ・フロー	107,548	95,668	89,699	37,715	128,539	131,161
財務活動によるキャッシュ・フロー	(20,773)	(95,043)	(53,244)	(108,579)	(126,166)	(87,065)
資本的支出	82,848	89,900	79,355	89,097	113,387	86,149
減価償却費及び償却費	57,423	51,116	54,508	60,662	83,369	86,080
研究開発費	52,699	54,567	56,703	57,673	59,143	58,509
(売上高比率)(%)	3.6	3.7	3.8	3.8	3.9	4.2
広告宣伝費	94,745	97,437	89,935	80,274	77,545	71,984
(売上高比率)(%)	6.4	6.7	6.0	5.3	5.2	5.2
<b>会計年度末:</b>						
資産合計	1,311,064	1,338,309	1,427,375	1,460,986	1,653,919	1,665,616
親会社の所有者に帰属する持分合計	680,996	679,842	806,381	822,360	857,695	923,687
親会社所有者帰属持分比率(%)	51.9	50.8	56.5	56.3	51.9	55.5
従業員数(人)	32,282	33,195	33,560	33,664	33,603	33,409
<b>1株当たり指標:</b>						
基本的1株当たり当期利益(EPS)(円)	209.82	253.43	298.30	314.25	306.70	262.29
年間配当金(円)	80.00	94.00	110.00	120.00	130.00	140.00
期末発行済株式数(自己株式含む) (千株)	504,000	504,000	495,000	488,700	482,000	482,000
期末株価(円)	6,255	5,541	7,619	8,154	9,025	7,970
<b>財務指標:</b>						
親会社所有者帰属持分当期利益率(ROE)(%)	16.1	18.6	19.8	18.9	17.6	14.2
資産合計税引前利益率(ROA)(%)	13.1	13.8	14.8	14.4	13.5	10.5

- 2016年12月期から国際会計基準(IFRS)を適用しています。
- EVA®は、米国コンサルティング会社のスターン・スチュワート社の登録商標です。
- 2020年12月期より一部の取引において売上高の認識方法を総額から純額に変更しています。
- フリー・キャッシュ・フロー=営業活動によるキャッシュ・フロー+投資活動によるキャッシュ・フロー。なお、2019年12月期より、営業活動によるキャッシュ・フローに使用権資産の減価償却費を除いてあります。
- 資本的支出には、有形固定資産のほか、無形資産およびその他の非流動資産への投資を含みます。なお、2019年12月期より、上記のほか、使用権資産への投資を含みます。

## 財務データ

## 連結財政状態計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当連結会計年度 (2020年12月31日)
<b>資産</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び現金同等物	289,681	353,176
営業債権及びその他の債権	208,839	200,087
棚卸資産	199,672	197,641
その他の金融資産	13,788	7,257
未収法人所得税	2,440	2,085
その他の流動資産	22,606	18,150
流動資産合計	737,026	778,396
<b>非流動資産</b>		
有形固定資産	436,831	430,914
使用権資産	164,822	149,543
のれん	179,707	177,031
無形資産	47,770	48,256
持分法で会計処理されている投資	8,287	8,657
その他の金融資産	26,104	23,608
繰延税金資産	47,876	42,274
その他の非流動資産	5,496	6,937
非流動資産合計	916,893	887,220
資産合計	1,653,919	1,665,616
<b>負債及び資本</b>		
<b>負債</b>		
<b>流動負債</b>		
営業債務及びその他の債務	222,314	215,842
社債及び借入金	25,505	30,465
リース負債	19,653	19,787
その他の金融負債	6,766	6,571
未払法人所得税等	36,208	28,109
引当金	2,054	1,811
契約負債等	20,616	23,098
その他の流動負債	99,411	99,721
流動負債合計	432,527	425,404
<b>非流動負債</b>		
社債及び借入金	101,636	97,229
リース負債	141,438	126,725
その他の金融負債	7,527	7,862
退職給付に係る負債	80,579	51,858
引当金	10,122	9,175
繰延税金負債	3,747	4,584
その他の非流動負債	4,922	4,585
非流動負債合計	349,971	302,018
負債合計	782,498	727,422
<b>資本</b>		
資本金	85,424	85,424
資本剰余金	108,715	106,618
自己株式	(4,309)	(3,865)
その他の資本の構成要素	(32,974)	(43,376)
利益剰余金	700,839	778,886
親会社の所有者に帰属する持分合計	857,695	923,687
非支配持分	13,726	14,507
資本合計	871,421	938,194
負債及び資本合計	1,653,919	1,665,616

## 連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年1月1日～2019年12月31日)	当連結会計年度 (2020年1月1日～2020年12月31日)
売上高	1,502,241	1,381,997
売上原価	(848,723)	(791,304)
売上総利益	653,518	590,693
販売費及び一般管理費	(442,912)	(415,826)
その他の営業収益	15,192	15,801
その他の営業費用	(14,075)	(15,105)
営業利益	211,723	175,563
金融収益	2,027	1,711
金融費用	(5,231)	(5,839)
持分法による投資利益	2,126	2,536
税引前利益	210,645	173,971
法人所得税	(60,296)	(45,904)
当期利益	150,349	128,067
<b>当期利益の帰属</b>		
親会社の所有者	148,213	126,142
非支配持分	2,136	1,925
当期利益	150,349	128,067
<b>1株当たり当期利益</b>		
基本的1株当たり当期利益(円)	306.70	262.29
希薄化後1株当たり当期利益(円)	306.63	262.25

## 連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年1月1日～2019年12月31日)	当連結会計年度 (2020年1月1日～2020年12月31日)
当期利益	150,349	128,067
<b>その他の包括利益</b>		
純損益に振り替えられないことのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産の純変動	(6)	168
確定給付負債(資産)の純額の再測定	(1,180)	16,365
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	(17)	25
純損益に振り替えられないことのない項目合計	(1,203)	16,558
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	(2,489)	(9,942)
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	(36)	(167)
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	(2,525)	(10,109)
税引後その他の包括利益	(3,728)	6,449
当期包括利益	146,621	134,516
<b>当期包括利益の帰属</b>		
親会社の所有者	144,508	132,941
非支配持分	2,113	1,575
当期包括利益	146,621	134,516

財務データ

連結持分変動計算書

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分			その他の資本の構成要素		
	資本金	資本剰余金	自己株式	新株予約権	在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の変動額の有効部分
2019年1月1日残高	85,424	108,245	(11,282)	546	(37,032)	(1)
会計方針の変更による影響額*	—	—	—	—	—	—
会計方針の変更を反映した期首残高	85,424	108,245	(11,282)	546	(37,032)	(1)
当期利益	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	(2,598)	1
当期包括利益	—	—	—	—	(2,598)	1
自己株式の処分	—	(108)	57,006	(98)	—	—
自己株式の取得	—	—	(50,033)	—	—	—
株式に基づく報酬取引	—	337	—	—	—	—
配当金	—	—	—	—	—	—
子会社に対する所有者持分の変動	—	241	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	—	—	—
所有者との取引等合計	—	470	6,973	(98)	—	—
2019年12月31日残高	85,424	108,715	(4,309)	448	(39,630)	—
当期利益	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	(9,738)	(0)
当期包括利益	—	—	—	—	(9,738)	(0)
自己株式の処分	—	(98)	471	(177)	—	—
自己株式の取得	—	—	(27)	—	—	—
株式に基づく報酬取引	—	(394)	—	—	—	—
配当金	—	—	—	—	—	—
子会社に対する所有者持分の変動	—	(1,605)	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	(3)	—	—
所有者との取引等合計	—	(2,097)	444	(180)	—	—
2020年12月31日残高	85,424	106,618	(3,865)	268	(49,368)	(0)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分			利益剰余金	合計	非支配持分	資本合計
	その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産の純変動	確定給付負債(資産)の純額の再測定	合計				
2019年1月1日残高	6,458	—	(30,029)	670,002	822,360	13,149	835,509
会計方針の変更による影響額*	—	—	—	740	740	—	740
会計方針の変更を反映した期首残高	6,458	—	(30,029)	670,742	823,100	13,149	836,249
当期利益	—	—	—	148,213	148,213	2,136	150,349
その他の包括利益	(23)	(1,085)	(3,705)	—	(3,705)	(23)	(3,728)
当期包括利益	(23)	(1,085)	(3,705)	148,213	144,508	2,113	146,621
自己株式の処分	—	—	(98)	(56,799)	1	—	1
自己株式の取得	—	—	—	—	(50,033)	—	(50,033)
株式に基づく報酬取引	—	—	—	—	337	—	337
配当金	—	—	—	(60,459)	(60,459)	(1,290)	(61,749)
子会社に対する所有者持分の変動	—	—	—	—	241	(246)	(5)
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	(227)	1,085	858	(858)	—	—	—
所有者との取引等合計	(227)	1,085	760	(118,116)	(109,913)	(1,536)	(111,449)
2019年12月31日残高	6,208	—	(32,974)	700,839	857,695	13,726	871,421
当期利益	—	—	—	126,142	126,142	1,925	128,067
その他の包括利益	184	16,353	6,799	—	6,799	(350)	6,449
当期包括利益	184	16,353	6,799	126,142	132,941	1,575	134,516
自己株式の処分	—	—	(177)	(194)	2	—	2
自己株式の取得	—	—	—	—	(27)	—	(27)
株式に基づく報酬取引	—	—	—	—	(394)	—	(394)
配当金	—	—	—	(64,925)	(64,925)	(1,269)	(66,194)
子会社に対する所有者持分の変動	—	—	—	—	(1,605)	475	(1,130)
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	(668)	(16,353)	(17,024)	17,024	—	—	—
所有者との取引等合計	(668)	(16,353)	(17,201)	(48,095)	(66,949)	(794)	(67,743)
2020年12月31日残高	5,724	—	(43,376)	778,886	923,687	14,507	938,194

※ IFRS第16号「リース」の適用に伴う影響額です。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年1月1日~2019年12月31日)	当連結会計年度 (2020年1月1日~2020年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前利益	210,645	173,971
減価償却費及び償却費	83,369	86,080
受取利息及び受取配当金	(1,885)	(1,571)
支払利息	2,840	2,533
持分法による投資損益(益)	(2,126)	(2,536)
有形固定資産及び無形資産除売却損益(益)	3,323	3,301
営業債権及びその他の債権の増減額(増加)	12,862	6,443
棚卸資産の増減額(増加)	(2,848)	646
営業債務及びその他の債務の増減額(減少)	696	(4,227)
退職給付に係る負債の増減額(減少)	(3,788)	(28,818)
その他	(2,936)	31,852
小計	300,152	267,674
利息の受取額	1,711	1,516
配当金の受取額	2,146	2,060
利息の支払額	(2,806)	(2,650)
法人所得税等の支払額	(56,680)	(53,882)
営業活動によるキャッシュ・フロー	244,523	214,718
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	(35,188)	(14,053)
定期預金の払戻による収入	36,660	19,661
有形固定資産の取得による支出	(83,959)	(59,396)
無形資産の取得による支出	(9,819)	(10,454)
その他	(1,960)	2,301
投資活動によるキャッシュ・フロー	(94,266)	(61,941)
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額(減少)	19	(41)
長期借入による収入	46,220	1,080
長期借入金の返済による支出	(40,054)	(48)
社債の発行による収入	—	24,939
社債の償還による支出	(12)	(24,942)
リース負債の返済による支出	(20,565)	(20,912)
自己株式の取得による支出	(50,033)	(28)
支払配当金	(60,512)	(64,987)
非支配持分への支払配当金	(1,287)	(1,235)
その他	58	(891)
財務活動によるキャッシュ・フロー	(126,166)	(87,065)
現金及び現金同等物の増減額(減少)	24,091	65,712
現金及び現金同等物の期首残高	265,978	289,681
現金及び現金同等物に係る為替変動による影響	(388)	(2,217)
現金及び現金同等物の期末残高	289,681	353,176

# ESG 戦略の重点取り組みテーマと目標値

重点取り組みテーマ	指標	実績		中長期目標		SDGs
		2019年	2020年	目標値	目標年	
<b>快適な暮らしを自分らしく送るために</b>						
コミットメント	より清潔で、健康に、安心して年齢を重ね、自分らしく生きられるように、よりこころ豊かな暮らしに貢献した人数	-	2022年 開示予定 <sup>※5</sup>	10億人	2030	3 5 6 10 12 14 17
QOLの向上	快適で、美しく、すこやかな暮らしに貢献し、こころに響くQOLに貢献する製品数 <sup>※2</sup>	-	47億個	70億個 <sup>※2</sup>	2030	3 5 12 17
清潔で美しくすこやかな習慣	花王の製品やサービスを使い、清潔で美しくすこやかな習慣を身につけるために実施した啓発活動で到達した累積人数 <sup>※2</sup> ※2016年からの累積値	0.30億人	0.34億人	1億人 <sup>※2</sup>	2030	3 6 17
ユニバーサルプロダクト デザイン	花王ユニバーサルデザインガイドラインに適合する新製品・改良品の比率	44%	53%	100%	2030	10 12 17
より安全でより健康な製品	設定した懸念成分を対象に、花王の考え方を開示した比率	-	31%	100%	2030	3 12 14 17
<b>思いやりのある選択を社会のために</b>						
コミットメント	より活力と思いやりのある社会の実現のために、小さくても意味のある選択を生活者ができるように提案したブランド比率	-	2022年 開示予定 <sup>※5</sup>	100%	2030	4 8 9 10 11 12 13 15 17
サステナブルなライフスタイルの推進	環境に配慮する生活スタイルを啓発し、サステナブルな世界を実現するための環境啓発活動で到達した累積人数 <sup>※2</sup> ※2016年からの累積値	261万人	307万人	1億人 <sup>※2</sup>	2030	4 11 12 17
パーバズドリップなブランド	社会的課題に対応し、生活者の暮らしや社会で共感を得られる、存在意義のあるブランドの比率	-	2022年 開示予定 <sup>※5</sup>	100%	2030	12 17
暮らしを変えるイノベーション	ライフスタイルに大きく、ポジティブなインパクトを与える製品の提案と実現 <sup>※3</sup> ※2019年からの累積値	2件	3件	10件以上	2030	9 12 13 17
	ライフスタイルに大きく、ポジティブなインパクトを与える事業、しくみの提案と実現 <sup>※2</sup> ※2019年からの累積値	-	1件	10件以上 <sup>※2</sup>	2030	
責任ある原材料調達	家庭用製品に使用した認証紙製品・パルプの比率	91%	94%	100%	2025	8 10 12 15 17
	小規模パーム農園までのトレーサビリティ確認	油脂サプライヤーが管理する自社農園まで完了		完了	2025	

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



※1 新たに追加した目標 ※2 指標や目標値の変更 ※3 対象範囲の拡大ともなう変更 ※4 社員意識調査「Find」を社員エンゲージメント調査へ見直し ※5 2020年詳細要件の検討実施 ※6 2020年データ収集の体制構築 ※7 Kirei Lifestyle Plan Progress Report 2021「ごみゼロ」に詳細を記載

花王は、2021年5月に脱炭素社会の実現に向け新たな目標を策定し、2040年までにカーボンゼロ、2050年までにカーボンネガティブをめざします。これに基づき、脱炭素の指標を追加し、目標値を見直しました。

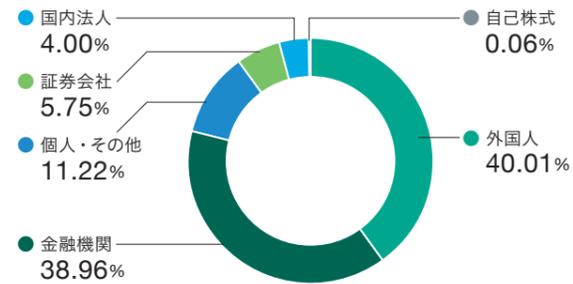
重点取り組みテーマ	指標	実績		中長期目標		SDGs
		2019年	2020年	目標値	目標年	
<b>よりすこやかな地球のために</b>						
コミットメント	全ライフサイクルにおいて、科学的に地球が許容できる範囲内の環境フットプリントである製品比率	-	2022年 開示予定 <sup>※5</sup>	100%	2030	3 6 7 12 13 14 15 17
	外部評価機関による評価レベル	CDP 気候変動 A、水 A、森林(木材) A-、森林(パーム油) A-	CDP 気候変動 A、水 A、森林(木材) A-、森林(パーム油) A	最高レベル	毎年	3 6 7 12 13 14 15 17
脱炭素	ライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出量(絶対量)削減率 ※基準年:2017年	4%	4%	22%	2030	
	スコープ1+2 CO <sub>2</sub> 排出量(絶対量)削減率 ※基準年:2017年	9%	15%	14% <sup>※1</sup> 55% <sup>※2</sup>	2025 <sup>※1</sup> 2030	7 12 13 17
	使用電力における再生可能電力の比率 <sup>※1</sup>	21%	28%	100% <sup>※1</sup>	2030	
ごみゼロ	革新的なフィルム容器の年間普及量(花王+社外)	-	1百万個	3億個	2030	
	回収パウチを使用した革新的フィルム容器の実用化 <sup>※1</sup>	-	開発継続	上市 <sup>※1</sup>	2025 <sup>※1</sup>	
	PET容器へのPCR(再生プラスチック)使用 <sup>※1</sup>	-	2022年 開示予定 <sup>※5</sup>	2022年 開示予定 <sup>※5</sup>	2022年 開示予定 <sup>※5</sup>	12 14 15 17
水保全	廃棄物量(全拠点から排出し、リサイクルされないもの)	-	2022年 開示予定 <sup>※5</sup>	ゼロ	2030	
	製品廃棄物・販促物廃棄物の削減 <sup>※1</sup>	-	2022年 開示予定 <sup>※1</sup>	2022年 開示予定 <sup>※1</sup>	2022年 開示予定 <sup>※1</sup>	
	プラスチックアイキャッチシール <sup>※7</sup> 廃止率 <sup>※1</sup>	-	73%	100% <sup>※1</sup>	2021 <sup>※1</sup>	
水保全	ライフサイクル水使用量(原単位)削減率 ※基準年:2017年	6%	-5%	10%	2030	6 12 15 17
	渇水地域におけるライフサイクル水使用量(原単位)削減率 ※基準年:2017年	-	2022年 開示予定 <sup>※6</sup>	40%	2030	
大気および水質汚染防止	VOC、COD 排出量を開示する工場の比率	VOC 0%、COD 100%	VOC 0%、COD 100%	100%	2025	3 6 12 14 17
<b>正道を歩む</b>						
実効性のあるコーポレートガバナンス	外部評価機関による評価レベル	最高レベル (「World's Most Ethical Companies <sup>®</sup> 」選定)	最高レベル (「World's Most Ethical Companies <sup>®</sup> 」選定)	最高レベル	毎年	8 16
	重大なコンプライアンス違反 <sup>※</sup> 件数 ※経営に重大な影響を与え、企業価値を大きく毀損するコンプライアンス違反案件をいう	ゼロ	ゼロ	ゼロ	毎年	
徹底した透明性	成分情報が簡単に入手できる製品比率(家庭用製品)	-	8%	100%	2030	8 12 16 17
人権の尊重	人権デュー・ディリジェンス対応実施率(社内、サプライヤー、委託先におけるリスクアセスメント)	社内100%、サプライヤー20%、委託先0%	社内100%、サプライヤー55%、委託先0%	100%	2030	5 8 10 17
受容性と多様性のある職場	社員エンゲージメント調査 <sup>※4</sup> における“受容性と多様性に関する設問”の肯定的回答率	-	実施せず	75%	2030	
	女性管理職比率(会社員女性比率)	29.4%(49.6%)	28.8%(49.7%)	全社員女性比率に同じ	2030	5 8 10
社員の健康増進と安全	休業災害度数率(100万時間当たり)	0.78	0.53	0.1	2030	
	平均長期休業日数(日/人) ※日本から開始	129	146	105	2030	3 8
	長期休業者率(千人率) ※日本から開始	0.198	0.185	0.12	2030	
人財開発	社員エンゲージメント調査 <sup>※4</sup> における“人材育成の仕組み・風土”における肯定的回答率	-	実施せず	75%	2030	
	社員エンゲージメント調査 <sup>※4</sup> における“会社/仕事への満足”における肯定的回答率	-	実施せず	75%	2030	3 4 5 8 10
責任ある化学物質管理	安心して使い続けられる製品・原料の有用性と安全性情報の公開率	-	2022年 開示予定 <sup>※6</sup>	100%	2030	
	事業拠点において、原材料調達から廃棄までを考慮し、健康・環境・安全への影響を管理できた比率	-	2022年 開示予定 <sup>※6</sup>	100%	2030	3 6 12 14 17

# 会社情報 (2020年12月31日現在)

## 株式情報

上場証券会社 東京証券取引所 市場第一部  
 証券コード 4452  
 発行可能株式総数 1,000,000,000株  
 発行済株式の総数 482,000,000株  
 株主数 72,078名  
 株主名簿管理人 三井住友信託銀行株式会社  
 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

## 所有者別株式分布

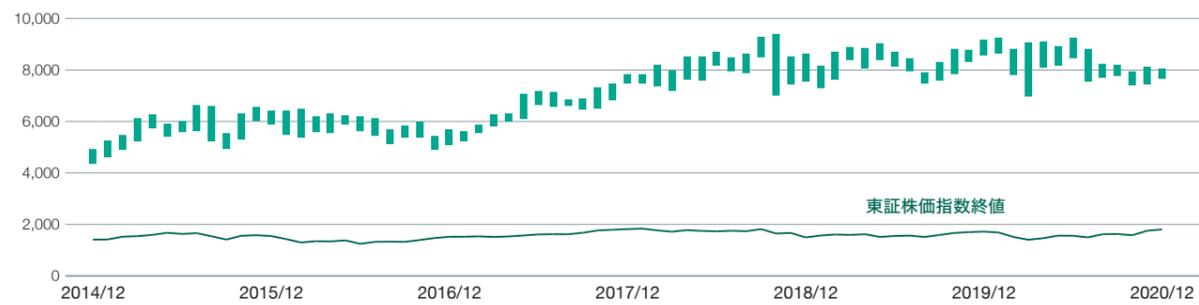


## 大株主の状況(上位10名)

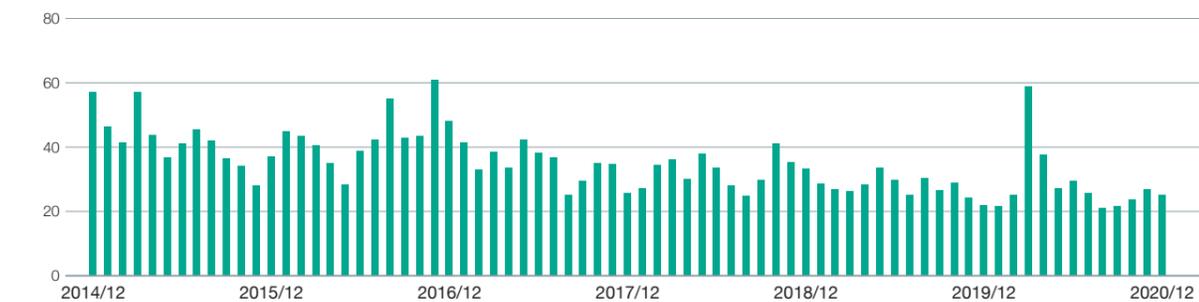
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	58,555	12.15
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	32,814	6.81
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505223	14,418	2.99
株式会社日本カストディ銀行(信託口7)	12,091	2.51
SMBC日興証券株式会社	7,968	1.65
ステート ストリート バンク ウェスト クライアントトリーティー 505234	7,612	1.58
株式会社日本カストディ銀行(信託口5)	7,601	1.58
株式会社日本カストディ銀行(信託口6)	6,859	1.42
日本証券金融株式会社	6,717	1.39
日本生命保険相互会社	6,691	1.39

## 株式の状況(東京証券取引所)

### 株価の推移(円)



### 売買高の推移(百万株)



## 会社概要

会社名 花王株式会社  
 本社所在地 東京都中央区日本橋茅場町一丁目14番10号  
 創業 1887年6月19日  
 設立 1940年5月21日  
 資本金 85,424,265,916円  
 従業員数 8,112名(花王グループ33,409名)  
 子会社 114社(うち海外94社)  
 関連会社 5社(うち海外2社)



## 編集方針

ステークホルダーの皆さまに向けて、花王の事業や戦略、業績報告に加え、コーポレート・ガバナンス体制など非財務情報と財務情報を連携させ、総合的なストーリーとしてまとめています。花王統合レポートの非財務情報の理解を深めていただくため、「花王サステナビリティデータブック」を花王のWEBサイトで掲載しています。



**花王サステナビリティ データブック**  
**Kirei Lifestyle Plan Progress Report 2021**  
[www.kao.com/jp/corporate/sustainability/pdf/#area-LocalNavBottom01](http://www.kao.com/jp/corporate/sustainability/pdf/#area-LocalNavBottom01)

**花王 サステナビリティ データブック 2021**  
[www.kao.com/jp/corporate/sustainability/pdf/#area-LocalNavBottom02](http://www.kao.com/jp/corporate/sustainability/pdf/#area-LocalNavBottom02)

### 将来見通しに関する注意事項/免責事項

本レポートに記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、花王が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を花王として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績などはさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

### 対象範囲

花王グループ(花王株式会社および子会社、関連会社)を基本としていますが、環境・社会関連データについては花王株式会社および子会社を集計範囲としています。掲載するデータについて、集計範囲が異なる場合は、文中に明記しています。本レポート中の「花王」は、花王グループを示しています。範囲を特定する必要がある場合は、個別に対象組織名で記載しています。

### 対象期間

2020年度(2020年1月1日から2020年12月31日)。ただし、一部には2019年度以前や、2021年度以降に予定されている活動や情報も含まれています。また、過去の経緯やデータ、最近の事例を示すことが適当である場合は、この期間以外のものも報告しています。



## 表紙のご説明

### Sustainability as the only path

意思を感じるような、握りしめた小さな手。その手は人と人を繋ぎ、地球と繋がって、やがて豊かな未来へ繋がることを伝えています。私達はこころを合わせ強い意志を持ち、未来への扉を開けていきます。